

きたかみ 市議会だより

第101号

平成28年5月13日

—ここから新たな4年の始まり—



撮影者 あべ ただゆき 阿部 正幸さん

撮影場所 羽山の里山野草園 (和賀町岩沢)

《撮影者による写真の説明》

4月に和賀町岩沢のミズバショウ群生地で撮影した写真です。

この春、可憐な妖精たちが舞い降りたのは、例年より10日くらい早かったようで、ショウジョウバカマも多く見られました。毎年見慣れている風景ですが、目線を変えて見ると、またちょっといい感じです。

表紙を飾る写真を大募集!!

北上市内で撮影した四季折々の行事や風景などの写真をお待ちしています。

くわしくは、15ページをご覧ください。
募集要項と応募用紙は、ホームページからダウンロードできます。

北上市議会

検索

議長に高橋 穂至氏を選出
副議長は阿部 眞希男氏

改選後の初議会
4月12日



26人の新議員による臨時会議では、議長・副議長の選挙を行いました。投票の結果、議長に高橋 穂至氏、副議長に阿部 眞希男氏が選出されました。また、総務、教育民生、産業建設の各常任委員と議会運営委員の選任を行い、議会の新体制が発足しました。



議長 たかはし やすゆき
高橋 穂至



副議長 あべ まきお
阿部 眞希男



▲議長選挙で投票する議員



▲議長あいさつ

就任のあいさつ

議長 高橋 穂至

議長に就任するにあたり、責任の重さを感じ、身の引き締まる思いであります。

北上市議会基本条例に掲げた理念に基づき、さまざまな議決事件に関し、説明と議決の責任を果たせるよう努

てまいります。また、数多くの課題に対し、積極的な政策提言に取り組んでまいります。

市民福祉の向上と市勢の発展に寄与する議会を目指した議会運営と議会改革を推進したいと考えておりますので、市民の皆様との協力をお願い申し上げます。



- 【所管する部等】
- ・議会
 - ・企画部
 - ・まちづくり部
 - ・消防防災部
 - ・選挙管理委員会 など



委員 くまがい こうき
熊谷 浩紀

好きな言葉
「勇猛精進」



委員 きくち まさる
菊池 勝

好きな言葉
「一期一会」



副委員長 たけだ まさる
武田 勝

尊敬する人物
「嘉納治五郎」



委員長 たかはし みつひろ
高橋 光博

好きなスポーツ
「野球・ゴルフ」



たかはし やすゆき
高橋 穂至

好きな言葉
「念ずれば花開く」

議長は中立公平性を保つため委員会に所属しません



委員 やえがし ぜんしょう
八重樫善勝

好きな言葉
「行雲流水」



委員 おいかわ まこと
及川 誠

好きな言葉
「相互扶助」



委員 あべ まきお
阿部 眞希男

尊敬する人物
「渋沢栄一」



委員 さとう けいこ
佐藤 恵子

愛読書
「7つの習慣」

会派構成

新清会

会長
 高橋 光博
幹事長
 藤本 金樹
経理責任者
 昆野 将之
所属議員
 菊池 勝
 齊藤 律雄
 高橋 初男
 高橋 穩至

北新ネット

代表
 小原 敏道
幹事長
 三宅 靖
経理責任者
 梅木 忍
所属議員
 平野 明紀
 小田島徳幸
 阿部眞希男
 武田 勝

北政会

会長
 佐藤 重雄
会長代行
 高橋 孝二
幹事長
 及川 誠
経理責任者
 佐藤 恵子
所属議員
 高橋 晃大
 八重樫七郎

会派に所属しない議員

熊谷 浩紀
 小原 享子
 安徳壽美子
 星 敦子
 八重樫善勝
 鈴木健二郎

教育民生 常任委員会

【所管する部等】

- ・生活環境部
- ・保健福祉部
- ・教育委員会



委員
 ひらの あきのり
平野 明紀
 好きな言葉
 「雨ニモマケズ」



委員
 たかはし あきひろ
高橋 晃大
 好きなスポーツ
 「野球と卓球」



副委員長
 おぼら きょうこ
小原 享子
 好きな言葉
 「桜梅桃李」



委員長
 うめきしのぶ
梅木 忍
 好きな言葉
 「縁（えにし）」



委員
 すずきけんじろう
鈴木健二郎
 好きな映画
 「男はつらいよ」



委員
 たかはし はつお
高橋 初男
 好きなスポーツ
 「ソフトボール」



委員
 やえがししちろう
八重樫七郎
 好きなスポーツ
 「高校野球」



委員
 みやけ やすし
三宅 靖
 好きな作家
 「村上春樹」



委員
 さいとう のりお
齊藤 律雄
 尊敬する人物
 「宮沢賢治」

産業建設 常任委員会

【所管する部等】

- ・農林部
- ・商工部
- ・都市整備部
- ・農業委員会



委員
 おだしまとくゆき
小田島徳幸
 好きな言葉
 「一生懸命」



委員
 こんの まさゆき
昆野 将之
 好きな言葉
 「一期一会」



副委員長
 ふじもと きんじゅ
藤本 金樹
 尊敬する人物
 「宮沢賢治」



委員長
 たかはし こうじ
高橋 孝二
 好きな言葉
 「夢を志に」



委員
 さとう しげお
佐藤 重雄
 好きなスポーツ
 「野球」



委員
 おぼら としみち
小原 敏道
 好きな言葉
 「初心を忘れず」



委員
 ほし あつこ
星 敦子
 好きな言葉
 「平和・自由・平等」



委員
 あんどくすみこ
安徳壽美子
 好きな映画
 「砂の器」

各常任委員会では、所管する事項の調査を行い、本会議で付託された議案、請願などを審査します。

議会運営委員会

議会の公正円滑な運営を目的に、会議の日程、議案の取り扱いなどを協議します。

委員長 小原敏道
副委員長 佐藤恵子
委員 昆野将之
平野明紀
梅木忍
高橋光博
高橋初男
高橋孝二

広聴広報委員会

議会だよりの編集のほか、市民と議会をつなぐ会の開催などについて協議します。昨年度までは特別委員会を設置していましたが、広聴広報機能の強化のため、常設の委員会としました。

委員長 三宅靖
副委員長 八重樫善勝
委員 熊谷浩紀
小田島徳幸
齊藤律雄
安徳壽美子
星敦子
佐藤重雄

監査委員

主に市の財務に関する事務について、法令に違反していないか、効率的に行われているかを監査します。

八重樫 七郎



※副委員長は、各部会の部会長を務めます。

【広報部会】
副委員長 小原享子
委員 菊池勝
高橋晃大
藤本金樹
武田勝
及川誠
鈴木健二郎

議会改革推進会議

引き続き議会改革に取り組むため設置しました。

委員長 高橋孝二
副委員長 梅木忍
委員 菊池勝
熊谷浩紀
三宅靖
安徳壽美子
小原敏道
高橋光博
及川誠
八重樫善勝

市政調査会

市政の課題について調査研究するため、議員全員で組織します。

会長 及川誠
副会長 安徳壽美子
幹事 昆野将之
平野明紀
小原享子
佐藤恵子
藤本金樹
梅木忍
齊藤律雄
三宅靖

一部事務組合等議会

一部事務組合は、複数の地方自治体が、行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置するものです。

北上地区広域行政組合

し尿処理や火葬場の管理運営を行います。

《構成》北上市 花巻市

西和賀町

《定数》12人のうち

北上市からは5人

小田島徳幸
藤本金樹
安徳壽美子
高橋初男
佐藤重雄

北上地区消防組合

消防事務を行います。

《構成》北上市 西和賀町

《定数》7人のうち

北上市からは5人

高橋晃大
齊藤律雄
梅木忍
小原敏道
鈴木健二郎

岩手中部水道企業団

水道事業を行います。

《構成》北上市 花巻市

紫波町

《定数》12人のうち

北上市からは5人

菊池勝
平野明紀
佐藤恵子
武田勝
八重樫善勝

岩手中部広域行政組合

一般廃棄物処理計画の策定や処理施設の管理運営を行います。

《構成》北上市 花巻市

遠野市 西和賀町

《定数》11人のうち

北上市からは3人

昆野将之
星敦子
高橋孝二

岩手県後期高齢者医療広域連合

後期高齢者医療制度の事務を行います。

《構成》県内の市町村

《定数》33人のうち

北上市からは1人

小原享子

4月臨時会議では、正副議長など議会の新体制を決定したほかに、市税条例の一部改正の専決処分について審議し、全員の賛成により承認しました。

空家条例

全員が賛成しました

・北上市空家等対策条例

Q 法律の規定以外に、市が独自に定める内容は。
A 倒壊の恐れがある特定空家などに緊急対応が必要な場合、所有者の同意を得ずに最小限度の措置や立入調査を行うことができる点が、独自の内容となっている。

空家の適正な管理と活用のための条例
空家等対策の推進に関する特別措置法を受け、適切に管理されない空家などの悪影響から、市民を保護する措置ができるように、条例を制定しました。

いじめ対策条例

全員が賛成しました

・北上市いじめ問題対策連絡協議会等条例

いじめの防止を推進する組織を設置
いじめ防止対策推進法に基づき、「北上市いじめ問題対策連絡協議会」と「北上市いじめ対策専門委員会」を設置することとしました。専門委員会の委員には、弁護士や医療関係者、臨床心理士、社会福祉士、大学教授などが想定されています。重大事態が起きた場合には、委員が調査を行うこともありま

消防団条例

全員が賛成しました

・北上市消防団条例の一部を改正する条例



※1回あたりの出動、訓練、警戒が4時間を越える場合は5,000円。

区分	年報酬額(円)	
	<改定前>	<改定後>
団長	150,000	160,000
副団長	100,000	103,000
分団長	75,000	81,000
副分団長	60,000	61,000
団員	23,000	24,000

区分 (1回あたり)	業務別報酬額(円)	
	<改定前>	<改定後>
出動	1,500	2,500
訓練	2,800	2,500
警戒	2,200	2,500

消防団員の年報酬を引き上げ、消防団員の処遇改善のため、団長、副団長、分団長、副分団長、団員の年報酬を引き上げ、業務別報酬の額も改定しました。

体育施設条例

賛成・反対が分かれました

・北上市体育施設条例の一部を改正する条例

テニスコート使用料 照明使用料を設定

和賀川グリーンパークテニスコートの一部を岩手県から譲渡されたことや、照明施設を設置したこと、から、使用時間を午後9時までとし、コートと照明の使用料を定めました。

▼コート・照明使用料(*) (コート1面1時間あたり)

利用者	コート使用料	照明使用料
一般	400円	300円
高校生以下	100円	

Q 高校生への使用料免除は。
A 適正な受益者負担の考え方から、テニスだけ特例では公平性を欠くことになる。夜間照明は、実費負担をお願いしたい。



採決結果

賛否	新 清 会			北新ネット			北 政 会			無 会 派		
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	22	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(*)使用料の免除：中学生以下の部活動等は使用料免除、高校生の部活動等は使用料半額。夜間照明施設使用料は、減免対象外。

議会基本条例

全員が賛成しました

- ・北上市議会基本条例の一部を改正する条例
- ・北上市議会会議規則の一部を改正する規則



▲重要性が増している広聴活動
(写真は昨年度の市民と議会をつなぐ会)

議会基本条例に
通年議会を規定
平成27年12月から通年議会を導入したことに伴い、北上市議会基本条例に通年議会の項目を追加したほか、委員会が年間を通して活動することを記載しました。

また、これまでの時間的な「広聴広報特別委員会」ではなく、常設の「広聴広報委員会」を設置し、委員数を15名に増員することで、活動を強化することにしました。

賛成・反対が分かれました

- ・北上市人事行政運営等の状況の公表条例の一部を改正する条例
- ・北上市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例
- ・北上市行政不服審査会条例
- ・北上市職員の退職管理条例
- ・北上市一般職の職員等の旅費条例及び北上市職員の勤務時間、休日及び休暇条例の一部を改正する条例
- ・北上市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償条例の一部を改正する条例
- ・北上市議会議員の議員報酬及び費用弁償等条例の一部を改正する条例
- ・北上市一般職の職員の給与条例の一部を改正する条例
- ・北上市証人等の実費弁償条例の一部を改正する条例
- ・北上市市税条例の一部を改正する条例
- ・北上市消費生活センター条例
- ・北上市老人福祉センター条例の一部を改正する条例
- ・北上市手数料条例の一部を改正する条例

その他条例

全員が賛成しました

Q 人事評価の結果をどのように生かすのか。
A 人材育成を基本に考えているものであり、職員研修や人事異動の参考にしたい。すぐに給与等に反映させることは考えていない。

Q 人事評価は、職場に不和などをもたらすのではないか。
A 客観的な公平性の担保が重要であり、評価水準にばらつきが生じることが問題だととらえている。人事評価の要領を定め、評価者側の研修も実施していく。職員の実意欲を下げるのではない制度にしたい。

職員の人事評価に
質疑が集中
北上市人事行政運営等の状況の公表条例の一部改正の審議では、地方公務員法の改正によって義務化された人事評価について、質疑が集中しました。

〔反対討論〕
安徳壽美子 議員
国によって義務化された人事評価制度は、住民に寄り添い、問題の解決を図っていくという本来の地方自治体のあり方と、地方公務員の役割を大きくゆがめるものであることから反対する。

《付帯意見》
条例を審査した総務常任委員会では、次の意見を付しました。
★任命権者の報告事項に追加する人事評価制度の導入に当たっては、人材育成に主眼を置き、客観性や公平性を確保し、職員が委縮することなく、勤務意欲の向上につながるものとなるよう運用について十分配慮すること。

採決結果

賛否	新 清 会			北新ネット				北 政 会				無 会 派													
賛	齊藤律雄	藤本金樹	菅野豊志	高橋穂至	高橋光博	星 俊和	三宅 靖	阿部眞希男	川邊津好	武田 勝	梅木 忍	小原敏道	佐藤恵子	及川 誠	八重樫七郎	千葉一夫	佐藤重雄	高橋孝二	小原享子	藤原 正	安徳壽美子	星 敦子	八重樫善勝	鈴木健二郎	
反	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●
成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
対	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
結果	21	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

補正予算

全員が賛成しました

- ・平成27年度北上市一般会計補正予算（第4号）（第5号）（第6号）
- ・平成27年度北上市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- ・平成27年度北上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- ・平成27年度北上市介護保険特別会計補正予算（第3号）
- ・平成27年度北上市工業団地事業特別会計補正予算（第4号）
- ・平成27年度北上市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）
- ・平成27年度北上市宅地造成事業特別会計補正予算（第1号）
- ・平成27年度北上市下水道事業会計補正予算（第3号）

▼一般会計と特別会計の補正予算額

会計名	補正額	補正後の額	
一般会計補正予算（第4号）	5億7,911万円	386億3,045万円	
一般会計補正予算（第5号）	△3億1,681万円	383億1,363万円	
一般会計補正予算（第6号）	9億899万円	392億2,263万円	
特別会計補正予算	国民健康保険（第3号）	△3,308万円	98億1,802万円
	後期高齢者医療（第2号）	543万円	14億3,027万円
	介護保険（第3号）	3,881万円	72億9,855万円
	工業団地事業（第4号）	998万円	3億4,150万円
	農業集落排水事業（第3号）	△1,652万円	8億4,298万円
	宅地造成事業（第1号）	△3,092万円	514万円

国の補正予算に対応し9億円あまりを追加
通常会議の最終日に追加提案された一般会計補正予算（6号）は、年金生活者等支援臨時給付金や南小学校長寿命化改良事業、地方創生加速化交付金を活用する事業を行うための補正でした。これらの事業は、平成28年度に予算を繰り越して実施されます。

▼一般会計の主なもの（歳出） ※表中の金額は、1万円未満を切り捨てています

項目	補正額	摘要
自治体情報セキュリティ強化対策事業	2,360万円	国の指針に基づくパソコンのセキュリティ強化費用
年金生活者等支援臨時福祉給付金	5億286万円	年金生活者等に対する支援事業
地域介護・福祉空間推進補助金	2,271万円	事業者が介護ロボットを導入する際の経費への補助
担い手確保・経営強化支援事業費補助金	5,404万円	中心経営体の農業用機械・施設の導入経費への補助
農業中間支援事業	1,944万円	農業のワンストップ相談窓口の設置費用
都市拠点先導地区形成事業	1,254万円	駐車場再整備のPFI可能性調査などの費用
南小学校長寿命化改良事業	2億2,415万円	南小学校の長寿命化改良工事の費用（第一期工事）

Q 長寿命化と合わせて実施する花巻清風支援学校分校教室の設置費用も、国からの補助対象となるのか。
A 補助対象となっている。

賛成・反対が分かれました

- ・T P P交渉の大筋合意についての対応に関する意見書について
- ・辺地総合整備計画を定めることについて
- ・市道路線の廃止について
- ・市道路線の認定について
- ・財産（土地）の処分について
- ・東京電力株式会社原子力発電所事故に係る損害賠償のあっせん申立てについて

全員が賛成しました

その他議案

【反対討論】
鈴木健一郎 議員
意見書はT P P交渉の大筋合意を基本的に認め、その前提に立っている。断固反対の態度を取るべきであり、意見書に反対する。

【賛成討論】
星 俊和 議員
T P P参加が経済に好影響をもたらす面もある。国に要求すべきは、将来にわたり営農に取り組める農業政策であり、意見書に賛成する。

T P Pへの対応を
求める意見書を提出
12月通常会議から審査を継続していた請願を受け、『T P P交渉の大筋合意の影響を精査し、再生産可能な政策を確立すること』等を国に求める意見書を、産業建設常任委員会が提案し、可決しました。

採決結果

賛否	新 清 会				北新ネット				北 政 会				無 会 派			
賛	反	賛	反	賛	反	賛	反	賛	反	賛	反	賛	反	賛	反	
○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
18	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	



※予算の詳細は、4月22日発行の広報きたかみにも掲載しています。

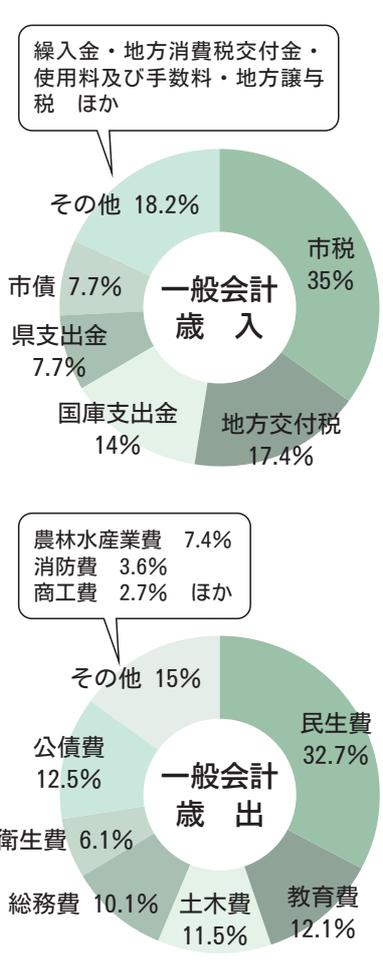
- ・平成28年度北上市一般会計予算
- ・平成28年度北上市国民健康保険特別会計ほか8件の特別会計予算
- ・平成28年度北上市下水道事業会計予算

採決の結果は10ページ

平成28年度予算を可決
 ～一般会計の修正案は否決～
 議長を除く24名の議員で予算特別委員会を組織し、平成28年度予算について審議しました。予算特別委員会とは、予算の議案が提出される通常会議の際に設置される特別委員会です。
 予算特別委員会における審査は、各常任委員会の所管事項ごとに分科会を設けて行われました。
 みなさんから納めていただく税金を、どのようなか、これまでの課題を解決できるような計画となっているのかを詳細に審査しました。

▼予算審議の流れ (～10ページ)

本会議（2月18日）… 11件の予算の議案を予算特別委員会で審査することにしました。



◆一般会計・特別会計の予算

※表中の金額は1万円未満を切り捨てていますので、合計が一致しない場合があります。

会計名	平成28年度	平成27年度	前年度比
(1) 一般会計	367億9,600万円	363億4,900万円	4億4,700万円
(2) 特別会計	202億2,955万円	198億6,658万円	3億6,297万円
国民健康保険	96億5,553万円	96億8,157万円	△ 2,604万円
後期高齢者医療	14億5,347万円	14億532万円	4,814万円
介護保険	74億6,151万円	71億6,989万円	2億9,162万円
工業団地事業	3億3,686万円	3億2,278万円	1,408万円
農業集落排水事業	8億5,498万円	8億5,580万円	△ 82万円
駐車場事業	2億9,518万円	2億9,375万円	142万円
宅地造成事業	3,607万円	3,607万円	0.1万円
電気事業	1億2,566万円	9,090万円	3,476万円
土地取得	1,026万円	1,047万円	△ 21万円
合計 (1)+(2)	570億2,555万円	562億1,558万円	8億997万円

◆下水道事業会計の予算

項目	平成28年度	平成27年度	前年度比
収益的収入	25億3,299万円	25億7,339万円	△ 4,040万円
収益的支出	24億201万円	24億7,526万円	△ 7,325万円
資本的収入	11億7,480円	10億7,655万円	9,825万円
資本的支出	19億9,365万円	19億1,960万円	7,405万円

【収益的収支】

年度内に発生するすべての収益と、それに対応するすべての費用（使用料収入、施設の維持管理経費など）

【資本的収支】

支出の効果が次年度以降に及ぶ、投資したものに対する費用など（施設の建設改良費、受益者負担金など）

一般会計
367億9,600万円

一般会計+特別会計
570億2,555万円



予算特別委員会（2月18日）… 委員長と副委員長を互選しました。

委員長 佐藤 重雄 副委員長 武田 勝



予算特別委員会分科会（2月25日～3月1日）… 3つの分科会ごとに審査しました。

第1分科会（総務常任委員会）

個人市民税

所得割は納税義務者数・税額ともに増加する見込み。

ふるさと北上応援寄附

前年度当初予算から大幅増の4億円を見込んでいます。

シティプロモーション

Q 行政と市民が一緒に進めていく姿勢が大切ではないか。

A 市民参画による展開を考えている。業務委託は、デザインなど専門的な分野のみを想定している。

地域情報システム整備

Q 市民のニーズ調査は。

A 自治組織役員の研修会や市民フォーラムで意見を聞いた結果、コミュニティFMが必要であると判断した。

インフラ資産マネジメント

市の建築物の劣化調査を平成28年度から3年間で実施する計画としている。

特別支援学校の分教室設置

花巻清風支援学校の分教室を南中学校に設置(*)する。



第2分科会（教育民生常任委員会）

児童医療費給付

平成28年8月診療分からは、給付の対象をこれまでの小学3年生までから、小学6年生までに拡大する。

インフルエンザ予防接種

生活保護と住民税非課税世帯の小学生以下の小児に、予防接種費用の2分の1を助成する。

奨学金返還減免

市の奨学金の貸付を受けた者が、卒業後に地元就職や定住した場合、返還額を減免するという制度設計を行う。

高齢者バス運賃助成

Q タクシーにも利用できるように拡大する考えはないか。

A ますますバスに乗らなくなり、バス路線が廃止されることが懸念されるため、現段階で拡大する考えはない。

学童保育所施設建設

常盤台テニスコート跡地に学童保育所を移転するため、造成と建物の建設を行う。



第3分科会（産業建設常任委員会）

みちづくり支援事業

市内16地区の自治組織が行う道路舗装費用などに補助するもの。

Q 年度当たりの実施地区数を増やしてはどうか。

A これまで通り各地区5年に1度のサイクルで進めたい。

牡丹橋整備（北上中学校付近）

狭く老朽化した牡丹橋を架け替え整備するもので、順調に推移すれば、平成31年頃完了の予定。

夏油高原誘客事業

地域おこし協力隊(*)を活用し、夏油高原エリアの入口に古民家を再生した店舗兼観光案内所を立ち上げるプロジェクトを計画している。

アスパラガスブランド強化

初期投資や規模拡大の費用を補助し、アスパラガスの生産拡大を進める。

駐車場事業特別会計

本通り駐車場の、2階から4A階の天井や柱などの塗装工事を行う。



(*)分教室設置：小学校への設置は、平成27年度補正予算対応。7ページ参照。

(*)地域おこし協力隊：都市住民を委嘱し、各種の地域協力活動を行なう。地域への定住に取り組むもの。総務省の事業。



予算特別委員会（3月4日）… 分科会委員長から審査の経過について報告があり、それを受けて委員会としての採決を行いました。

災害にも対応できる地域情報システムの確立を目的としたコミュニティFM局の整備事業に議論が集中しました。平成28年度においては、電波伝搬調査と送信所などの設備設計をする内容であり、5名の委員からは、一般会計予算に対する次のような修正案が出されました。

修正案提出者

高橋 孝一 委員

ほか4名

地域情報システム整備事業
1911万9千円を減額する
修正案を提出

市民のニーズ調査を十分に行わず、コミュニティFMに賛成する意見のみを根拠に事業を実施しようとしている。議会に対しても十分説明していると言えない状況であり、地域情報システム整備事業の予算は削除すべきである。

委員会としての採決の結果、修正案を否決し、すべての予算を可決すべきと決定しました。



本会議（3月10日）… 予算特別委員長から特別委員会での審査の経過と結果について報告があり、11件の予算議案を採決しました。

本会議においても、予算特別委員会と同様に、地域情報システム整備事業1911万9千円を減額する修正案が提出されました。4名の議員が討論し、採決した結果、すべての予算議案を原案どおり可決しました。



コミュニティFMをめぐる経過

平成25年度：市民や民間団体の意向調査などを行ったことで、電波調査等の予算は未執行となった。

平成26年3月：調査が進まない状態での設備整備は認められない等の理由から、設備整備費を削除する当初予算の修正案を可決し、事業は凍結された。

平成27年5月：「災害時にも対応できる地域情報システムの確立」が市の重要課題に位置づけられた。

平成27年6月：補正予算を修正し、地域情報システムの調査業務委託料を削減。

平成27年7月：ポケベル波を利用した災害情報システムに関する提言書を、議会として市長に提出した。

平成27年10月～11月：総務常任委員会協議会で、市当局と「災害時にも対応できる地域情報システム」について比較検討を行った。

【討論】

藤本金樹議員

すべての予算に賛成

政策分野ごとに重点事項を設定し、効果的かつ効率的に経営資源が配分されており、子育てや福祉部門の充実も図られている。コミュニティFMの整備は、市民の声を聴き、さまざまな情報伝達手段を十分に検討した上での提案である。「地域の元気」を築こうとする姿勢が明確であり、すべての予算に賛成である。

【討論】

高橋稔至議員

一般会計修正案に反対

修正案の提案理由は、コミュニティFMの是非ではなく、事業の進め方が問題だとしている。しかし、平成25年の予算化から約3年間の経過は、不十分ではない。昨年は、総務常任委員会協議会で論点を整理し、各議員にも情報提供された。修正案提出の理由には多くの矛盾や不合理があり、修正案に反対である。

【討論】

鈴木健二郎議員

一般会計予算と国民健康保険特別会計予算に反対

一般会計は、医療費助成や生活道路整備などが不十分で、市民要望から遠い予算となっている。地域情報システムは、市民の理解がないままの提案である。国民健康保険特別会計は、基金を取り崩して国保税率を引き下げるべきである。これらの理由により、2件の予算に反対である。

【討論】

及川 誠議員

一般会計修正案に賛成

防災情報の伝達を考慮するのであれば、自主防災組織の整備に財政的配慮をすべきである。地域情報のニーズ調査も行われておらず、小学校からインターネット教育が行われている時代に、まだFMラジオなのから理解に苦しむ。このことから、地域情報システム整備事業を削除する修正案に賛成である。

採決結果

賛成・反対が分かれました

賛否	新 清 会					北新ネット					北 政 会					無 会 派											
	賛成	反対	齊藤律雄	藤本金樹	菅野豊志	高橋稔至	高橋光博	星 俊和	三宅 靖	阿部眞希男	川邊津好	武田 勝	梅木 忍	小原敏道	佐藤恵子	及川 誠	八重樫七郎	千葉一夫	佐藤重雄	高橋孝二	小原享子	藤原 正	安徳壽美子	星 敦子	八重樫善勝	鈴木健二郎	
一般会計<修正案>	9	15	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計<原案>	15	9	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
特別会計																											
国民健康保険	22	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
駐車場事業	23	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

全員が賛成しました

特別会計7件（後期高齢者医療・介護保険・工業団地事業・農業集落排水事業 宅地造成事業・電気事業・土地取得）・下水道事業会計

会派代表質問



菅野 豊志
齊藤 律雄
藤本 金樹
高橋 穂至
高橋 光博
星 俊和
高橋 初男

希望郷いわて国体 いわて大会の準備状況は

Q 施設の整備状況は。

A 平成27年度には、陸上競技場の座席更新と防水工事、和賀川グリーンパークテニスコートの夜間照明整備工事が完了。平成24年度から計画的に進めた施設整備は終了となった。

Q 交通や宿泊への対応は。

A 大会関係者、選手、監督は、宿舎から貸切バスやタクシーで送迎する。一般観覧者は、市内数箇所の臨時駐車場からシャトルバスで北上総合運動公園へ送迎することとしている。国体参加者の宿



代表質問者
菅野 豊志 議員

泊について、1日あたりの最大宿泊人数を2590人と見込んでおり、市内でカバーしきれない不足分は近隣市町の施設で対応する。

Q 子ども達の応援や、市民や地域によるおもてなしは。

A いわて国体といわて大会の開会式・閉会式には、近隣の自治体を含め、延べ約6千人の小中学生が各都道府県等の応援団として参加予定。市内開催の競技は、小学4年生以上5430人の学校観戦を実施する。おもてなしについては、花いっぱい運動やクリーン活動を市内全域で取り組む。各競技会場では、市内婦人団体等の協力を得て、いもの子



▲関連質問
高橋穂至議員

汁等のおもてなしを予定。総合運動公園内には、特産品と観光資源のPRコーナーや、市内16地区の物産を販売するブースを設ける。

Q 皇族方のお出迎えは。

A 県や県警と連携して安全を確保する。多くの市民による沿道や訪問先での歓迎、お出迎えを計画する。

あじさい都市の 交通体系は

Q 地域内交通、地域間交通の実現は。

A 平成28年度に「地域公共交通網形成計画」の策定に着手し、公共交通ネットワークの確立に向けた具体的な検討を進める。



▲関連質問
高橋光博議員

Q 生活道路整備の状況は。

A 地域計画策定時に各地区から338路線の要望があり、その中から道路整備率や人口密度、地域バランスを考慮、平成23年度から32年度までの10年間で、44路線を整備すべく取り組んでいる。

ふるさと納税の現状は

Q 平成27年度に5億円を超えた「ふるさと北上応援寄附」の返礼品や用途は。

A 返礼品は、当初農産物中心だったが、工業製品や観光商品を追加し、191種類となっている。用途は、寄附者から8つの分野について希望を取り、地域づくり交付金や保育園整備事業などに充てている。

会派代表質問



阿部眞希男
三宅 靖
川邊 津好
武田 勝
梅田 忍
梅木 敏道
小原 敏道



代表質問者
川邊 津好 議員

(仮称)産業振興センターの役割と設置時期は

Q 農工商の産業間連携を促進するために設置する産業振興センターの支援対象は。また設置時期は。

A 産業全般を支援する機関として、現在の基盤技術支援センターを発展させる。農業、商業、サービス業、観光業などの相談・支援も含めて、平成29年度からスタートしたい。

立地適正化計画の策定は

Q 都市機能の誘導など、具体化に取り組みべきであり、そのための立地適正化計画の内容と着手時期は。

A 持続可能な公共交通施策の

確立、公的不動産の有効活用等の視点を盛り込んだ立地適正化計画の策定を平成28年度から着手する。

新たな公共交通対策は

Q 交通弱者の生活機能を確認する「地域公共交通網形成計画」の内容は。

A 都市計画と公共交通を一体化し、ハード・ソフト両面から地域の公共交通の再編を行う。また、支線交通の適切な配置や、駅、バスターミナルなどの交通結節点の機能強化も検討する。

みちづくり支援事業と生活道路整備の拡充は

Q ①市民意識調査では、満足度が低い施策として、道路

環境整備が挙げられているが対策は。②以前の請願により採択された道路整備の取り扱いは。

A

①みちづくり支援事業では、平成28年度から平成32年度までに16地区を一巡できるような取り組み。また、生活道路の整備は、舗装率や交通量等に基づく整備基準の策定を検討する。②過去の請願については、地域計画策定の際に、再度、地域での優先度も含めて盛り込むよう説明してきた。

通学路の安全対策は

Q 通学路や学校周辺道路の安全確保の推進は。

A 北上市通学路交通安全プログラムを策定し、平成26年



▲関連質問
梅木忍議員

度から通学路のカラー舗装化等に取り組んでいる。

北上済生会病院 移転に伴う支援策は

Q 旧北上病院跡地への新築移転計画と支援策、移転後の済生会跡地利用計画は。

A 平成27年に新病院建設事業支援対策会議を庁内に設置した。平成28年度上半期中には済生会が基本計画を策定し、財源や跡地についてはその後の検討となる。

特別支援学校分教室は

Q 設置時期やその内容は。

A 平成29年4月開校を目指し、南小、南中にそれぞれ6人の教室3クラスを設置予定となっている。



▲関連質問
阿部眞希男議員

会派代表質問



及川 誠
佐藤 恵子
八重樫 七郎
千葉 一夫
佐藤 重雄
高橋 孝二

16地区の自治協議会と区長の役割は

Q 16地区の自治協議会と、125の区長の役割を明確にすべきでは。

A 自治協議会と区長の役割が分かりにくいところがあるため、区長業務の整理に取り組み、各地区と協議してきました。今後は、区長の役割について説明する手引きなどを作成したい。

Q 区長と自治会長の兼任の地区が多いが、組織上の問題はないのか。

A 同じ人が区長と自治会長を兼任していても、それぞれの立場や役割が区別できていれば、問題ないと考ええる。



代表質問者
おいかわ まこと
及川 誠 議員

庁舎予定地周辺の整備は

Q 働く若者の定住化のためにも、上江釣子地区の幹線道路等のインフラ整備をすべきでは。

A 市が幹線道路等を整備し、民間による開発を誘導する方針である。その方針に沿って国道4号から国道107号にかけての都市計画街路、館曾山線と林崎柳田線について、平成27年度からルートと幅員を変える都市計画変更事務に着手した。

コミュニティFM局整備の目的は

Q これまでに2回も議会で予算を修正されているのに、

急いで整備しようとする目的は何か。

A あじさい都市の構築に向け、「人」「もの」「情報」の活発な交流と、シティブロモーションの観点から地域の魅力を発信することと、災害時における情報伝達のために整備する。

Q 議会側のコンセンサスを得ないまま一方的に提案する理由は。

A 市では先進地の視察等により、可能な範囲で情報収集を行った上で、昨年10月に議会に勉強会の開催を申し入れた。ポケベル波の無線システムとFMに絞って比較検討し、特徴やコストなどについて総務常任委員会と認識を共有したと考える。



▲関連質問
高橋孝二議員



▲関連質問
千葉一夫議員

農業支援センターの設置場所に疑問

Q 農業支援センターは、多くの相談者に対応できるよう、江釣子庁舎など広い場所に設置するのが良いのではないか。

A 農林部、農業委員会、商工部との調整や連携を強化するためにも、3年程度は本庁舎3階に設置し、その後で検討したい。

Q 事業をすべて委託するのは見直すべきではないか。

A 専門的な知識、情報、経験がある専門家による支援体制とする必要があり、農協との連携強化も重要であるため、市と農協が出資している機械化農業公社へ業務委託する。

今年
は北上自伐型林業元年、
スタートの年！



たけだ 武田 議員

(*)PFI：公共施設等の建設や管理を、民間の資金・能力を活用して行う手法

**自伐型林業を広める
取り組みは**

Q 自伐型林業推進協会と民間企業が行う初心者向け林業研修会への支援を。

A 自伐型林業を普及するため、研修会を引き続き開催できるように関係団体と一緒に取り組む。

Q 国土調査未実施地域の地籍調査計画は。

A 国土調査の外部委託など、再開に向けた研究を進めたい。

Q 森林管理のため、市道岩沢夏油温泉線の通行止めは、一部解除すべきでは。

A 水沢鉦山跡までは、

夏油高原地域に適した代替交通手段の検討を進めている。

地域との協働で管理しており、一定程度の通行は可能となっている。

**水洗化未整備地域の
早期整備を**

Q 未整備地域の合併処理浄化槽整備は。

A 個人設置型のほか、市設置型、PFI型（*）などがあり、他自治体等の状況を踏まえ研究している。

バス路線廃止対策を

Q 北上駅から夏油温泉までの路線バスが廃止となり、対策が必要ではないか。

A 夏油高原地域に適した代替交通手段の検討を進めている。

子ども達みんなが
輝いていける
北上にするぞー



おぼら きょうこ 議員

**地域包括ケアシス
テムの充実を**

Q 在宅医療・介護連携の相談支援体制は。

A 在宅チームケア体制をコーディネートする機能や、在宅サービスを担う職員が抱える課題に対応する連携拠点を、平成27年度中に市内医療機関に設置する。

Q 通院のための交通手段対策は。

A 通院支援を、関係団体協働で支える仕組みを検討する。また、運転免許証を自主返納した年には、バスとタクシーの共通券（1万円分）を交付する。

**不登校児童生徒への
支援の充実を**

Q 適応指導教室（ひまわり広場）活用は。

A 本人や保護者の施設見学など、周知の方法を工夫する。教室の環境は、利用者や関係者の声を聞き、より活用しやすくなるよう取り組む。

Q 保護者への相談支援体制は。

A 保護者相談会など、相談体制の充実を検討する。

Q スクールソーシャルワーカーの充実は。

A 相談の要請が多く、増員を県へ働きかけていく。

過疎地域の豊かさが
北上の資源と思う



ふじわら ただし 議員

**特色ある
定住化促進事業を**

Q 定住化促進事業の取り組みと評価は。

A 初年度の平成26年度は、口内町自治協議会が出身者の情報を集め、サポーター登録する事業を行い、NPO法人がグリーンツーリズムの事業を行った。翌27年度は、口内町で事業を継続したほか、黒岩自治振興会が、UIJターン希望者の受け入れ態勢整備を行っている。また、和賀地区自治協議会では、地域で就労する場の創出事業等を実施している。最終的な評価は、事業が終了していないので未実施だが、毎年の申請の

際には審査を行っている。

Q 今後の展開は。

A 対象の人口減少7地区すべてで取り組んでもらえるよう働きかけている。これまでの取り組み事例を全地区で共有し、良い事例の拡大や連携につなげたい。

Q 地方創生等の国の事業の周知方法は。

A 各自治組織が活用できる事業は、メールで情報提供している。市民活動情報センターでは、助成金情報をホームページでも紹介している。

一般質問

Q

国は保育、介護施設整備・人材確保、ひとり親対策等関連の補正予算措置をしたが、市の活用は。

国の予算の活用は

国から1億976万円の支援金は見込まれるが、収入減や保険給付費の伸びなどがあり、平成28年度は3億6700万円程の赤字と試算している。国保税の引き下げは難しいが、推移を見て検討する。

A

負担軽減のために国の財源措置もされており、基金を活用し、国保税を引き下げるべきでは。

Q

国保税の引き下げを

10億円の基金を活用すれば国保税の引き下げはできる



すき けんじろう 議員
鈴木 健二郎

A

市総合戦略に掲げる事業を前倒しで実施する。少子化や介護離職への対策は検討している。

Q

子育て支援や教育費負担軽減等の予算は

政府は子育て支援、介護サービス充実、教育費負担軽減を看板にしているが、市の予算措置は。

A

教育・保育環境整備、子育て家庭への経済的負担軽減や介護人材確保に向け補助金を取り入れるなど、重要なプロジェクトとして新年度予算に計上している。今後国との制度的確な活用を進める。

A

介護職員への月額1万2千円の加算は、

Q

介護職員の処遇改善と人材確保は。

要介護認定者4492人のうち、2割負担となった人は242人。居住費等の減額は、26人が対象外となった。

A

利用者の負担増の現状は。

全体で2・27%の引き下げで、通所介護や訪問介護などの在宅サービスへの影響が大きく、減収となった法人が多い。

Q

介護報酬改定による事業所への影響は。

安心して利用できる介護保険制度に

家族だけに介護が押し付けられないように！
介護職員の処遇改善を！



あんどく すみこ 議員
安徳 壽美子

A

一時金や給与に反映されている。職場環境は、夜勤や交代勤務があるため厳しい状況である。一層の改善が望まれる。

Q

総合事業への移行で、要支援1と2に対するサービス保障への対応は。

既存の事業所で、これまで通りのサービスを利用できる。

A

医療と介護の連携推進への対応は。

退院前、必要により病院の医療ソーシャルワーカーの主導で、サービス体制等が話し合われている。関係機関の連携強化により、サポート充実を図りたい。

表紙写真の募集について



求め、自信作!

募集内容

北上市内で撮影した四季折々の行事や風景など「きたかみ市議会だより」の表紙にふさわしい写真で、次のいずれにも当てはまるものを募集します。
①応募者本人が北上市内において、おおむね1年以内に撮影したもの。
②未発表のもの。
③2～4MBのデジタルデータ（JPEG形式）で提供できるもの。
④人物が特定できる場合は、被写体の承諾を受けたもの。
⑤個人の所有物を被写体とした場合は、所有者の承諾を受けたもの。

掲載

表紙に採用された場合、応募者の氏名、撮影場所などを掲載します。ただし、氏名の掲載を希望されない場合は載せません。また、表紙としては採用

されなかった応募写真も表紙以外の箇所に掲載することがあります。なお、きたかみ市議会だよりは、北上市のホームページでも公開します。

応募方法

必要事項を記入した応募用紙と応募写真をEメールに添付して御応募ください。または、外部記憶媒体を北上市議会事務局へ持参するか郵送により御応募ください。
応募用紙は市議会のホームページからダウンロードしてください。

応募先メールアドレス
gikai@city.kitakami.iwate.jp

応募期間

年間を通して随時応募を受け付けま

すが、各号ごとの審査対象は、発行日の前月末までに応募のあった写真とします。

注意事項

応募写真に関する著作権、肖像権等の問題が発生した場合、その責任及び解決はすべて応募者に帰属するものとします。
応募写真は、無償で北上市議会が使用することに許諾したものとします。
応募写真の著作権は撮影者本人に帰属しますが、応募してから1年間は、他媒体での発表を行わないでください。
きたかみ市議会だよりはA4判縦型であり、採用された写真は、必要によりトリミング処理等を行うことや、複数を組み合わせて掲載することがあります。
記念品などの進呈はありません。

《お詫びと訂正》 前号(100号)の議会だよりに掲載した安徳壽美子議員の一般質問について、誤りがありましたので、お詫びして訂正します。正 Q.インフルエンザ予防接種への助成を当市でも助成すべきでは。A.県内14市のうち当市を除く13市で助成している。国による新ワクチンの予防効果の検証を注視し、助成のあり方を考える。

議会の動き
(2月～4月)

- 2月1日 岩手県議会 【視察受入】
- 2日 福岡県飯塚市議会 【視察受入】
- 3日 静岡県三島市議会 【視察受入】
- 4日 広聴広報特別委員会
議会全員協議会
市政調査会
各派代表者会
- 12日 **政務活動費検証委員会**
- 15日 議会運営委員会
広聴広報特別委員会
- 16日 予算概要説明会
- 18日～3月10日

第210回 2月通常会議
(→ 5～15ページ)

《本会議の傍聴者数は24名でした》

- 3月8日 議会運営委員会
- 4月1日 議会全員協議会
- 4日 議会運営世話人会
各派代表者会
- 8日 各派代表者会
議会運営世話人会
議会全員協議会

第211回 4月臨時会議
(→ 2～4ページ)

《本会議の傍聴者数は2名でした》

- 広聴広報委員会
各派代表者会
- 19日 議会全員協議会
総務常任委員会
教育民生常任委員会
産業建設常任委員会
- 26日 広聴広報委員会広報部会
- 28日 議会改革推進会議
市政調査会
広聴広報委員会広聴部会

市議会と意見交換しませんか？

各常任委員会では、各種団体等との意見交換会を実施しております。どんなテーマでも結構ですのでご希望される団体の方は、ご連絡ください。日程などをご相談させていただきます。

《お問い合わせ》
北上市議会 議会事務局
広聴担当
☎ 0197 (72) 8233 [直通]
E-mail:gikai@city.kitakami.iwate.jp



▲総務常任委員会と消防団等との意見交換 (昨年度)

政務活動費の使途をチェック

政務活動費は、議員1人当たり月額2万円であり、会派ごとに支給し無会派の議員には個人に支給しています。使途は細かく規定しており、収支報告書への領収書の添付だけでなく、視察やセミナーなどに参加した場合は、その報告書の提出も義務付けています。また、年度ごとに、不適切な使途が無いか相互にチェックする検証委員会も設置して、透明性の確保に努めています。

なお、収支報告書は、市議会のホームページや議会事務局で閲覧することができます。

▼平成27年度の政務活動費 (単位：円)

会派名/議員名	交付額	支出額	返還額
新清会 (7名)	1,680,000	1,929,738	0
北新ネット (6名)	1,440,000	1,465,737	0
北政会 (6名)	1,440,000	1,455,991	0
社民クラブ (3名) ※H27年4月～7月	240,000	26,265	213,735
小原享子	240,000	187,110	52,890
藤原 正	240,000	239,592	408
安徳壽美子	240,000	64,853	175,147
鈴木健二郎	240,000	240,335	0
星 敦子 ※H27年8月～H28年3月	160,000	36,886	123,114
八重樫善勝 ※H27年8月～H28年3月	160,000	32,773	127,227
合計	6,080,000	5,679,280	692,521

超過分は議員個人の負担により全額補てんしています。上の表のとおり残金は返還しています。

広聴広報委員会 広報部会



6月通常会議の日程 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
			6/1	2	3	4
5	6	7	8	9 開会日	10	11
12	13	14	15	16 ← 一般質問 →	17	18
19	20 常任委員会	21	22	23	24 最終日	25
26	27	28	29	30		

いずれも午前10時からの開催です。どなたでも自由に傍聴できます。